

第 36 回「福島第一原子力発電所廃炉検討委員会」
議事録概要（案）

◇日時：2022 年 5 月 24 日（火）16:00-18:00

◇場所：Webex 会議

◇出席者（敬称略）：

（委員長）宮野

（副委員長）関村（欠席：岡本）

（幹事）浅沼、鈴木、高田(孝)、瀧口、藤田、吉見

（欠席：阿部、越塚、早瀬、柳原、山本）

（委員）石田、出光、内田、高木、大隅、加治、高田(毅)、佐々木、竹田、成宮

安部、川原、矢板、川崎、中野、可児（運営タスク）

（欠席：山内、安部田、小西、渡邊、奈良林）

（オブザーバー）福田、堤、中村（エネ庁）、中村（NDF）、今村、大橋（IRID）、

長谷部（化学工学会）、池田（学会理事）、駒野、堀池（学会元会長）

田中（学会元副会長）、富田（学会事務局）

（廃炉貢献賞関係）小林（日立）

高木、田所、丸木（安藤・間）、篠崎（東京パワーテクノロジー）

増井（東電 RP）

◇議事

0. 委員長挨拶

宮野委員長より開会のあいさつがあった。

○2021 年度廃炉貢献賞受賞者講演

委員会に先立ち、2021 年度廃炉貢献賞の受賞者より、受賞内容に関する講演があった。

<受賞案件>

・小林亮介氏(日立)：ロボット遠隔作業技術の開発と現場調査への適用

・篠崎靖史氏(東京パワーテクノロジー)、高木亮一氏(安藤・間)、増井香織氏(東電 RP)：

石炭灰を有効活用した材料によるメガフロート津波リスク低減対策工事完了

1. 前回第 35 回廃炉検討委員会議事録および議事概要の確認

前回第 35 回廃炉検討委員会議事録案および議事概要案を確認した。

2. 廃炉委の運営

(1)委員リスト

廃炉委 委員リストを確認した。委員の交代、分科会主査の交代による幹事の交代、オブザーバの変更、委員・オブザーバの所属の変更について説明があった。

(2)分科会委員リスト

分科会委員リストについて確認した。主査の交代(建屋の構造性能評価分科会、廃炉リスク評価分科会)、廃棄物検討分科会内の検討タスクの委員構成、委員の追加(強度基準検討分科会)について報告があり、承認された。

(3)廃炉委の 22 年度活動方針

廃炉委の 21 年度の活動実績と 22 年度の活動方針について報告があった。

21年度の活動成果：事故後10年目の企画実施と報告書の発行、廃炉シンポジウムでの廃炉貢献賞の報告と特別賞の授与、原子力学会(春・秋)における企画セッション、NDF 専門家との意見交換、地元団体との意見交換、分科会の活動の進展・報告書の発行など。

22年度の活動計画：1F 廃炉作業の課題への協力、廃炉シンポジウムの開催、国際会議(FDR2022)への協力、NDF との意見交換、専門家の意見を聴く会の企画など。

(4)建屋の構造性能検討分科会・廃炉リスク評価分科会・廃棄物検討分科会の活動方針
体制の変更等があった建屋の構造性能検討分科会、廃炉リスク評価分科会、廃棄物検討分科会より今後の活動方針の説明があった。

(5)22年度年間スケジュール案

22年度の廃炉委の年間スケジュール案について説明があった。

(6)21年度活動報告書骨子案

21年度活動報告書を、従来と同様の目次で検討していることが紹介された。

3. シンポジウム等報告・計画

(1)21年度春の年会企画セッション報告

春の年会企画セッションの実施報告があった。参加者数は71名、分科会の活動報告(廃棄物検討分科会、ロボット分科会、廃炉リスク分科会、強度基準検討分科会)と質疑を実施したことが説明された。

(2)6月廃炉委シンポジウム準備状況

6/25(土)に開催される廃炉シンポジウムの準備状況について報告があった。はじめに廃炉貢献賞の表彰を行い、その後に全体テーマを「チャレンジする課題」として、2テーマについてパネルディスカッションを中心にモデレータ・論点提起者・パネリストで議論する計画であることが説明された。

(3)秋の大会企画セッション(9/7～9@茨城大日立)計画

秋の大会における企画セッションの計画について説明があった。今回は、1F 状況報告(東電)、技術戦略プラン(NDF)、技術開発トピックス(JAEA)の3テーマで計画していることが紹介された。

(4)FDR2022(10/14～17@J ヴィレッジ)準備状況

FDR2022の準備状況について説明があった。日程を10/14(金)～10/17(月)に変更したこと、10/14はテクニカルツアーを実施することが紹介された。

4. 分科会の活動状況

ロボット分科会、強度基準検討分科会より活動状況について説明があった。

5. 関係機関から話題提供

○福島第一原子力発電所の廃炉の進捗状況について

福島第一原子力発電所の廃炉の進捗状況に関して、エネ庁より各号機の状況および改訂ロードマップの目標工程と進捗、ALPS処理水の海洋放出に関する検討状況について説明があった。

6. その他

・次回の日程は、7/26(火)16時からを候補とする。

以上